

## 1. 地震について知ろう

日本は世界でも有数の地震多発国。いつ大地震が起きても不思議ではありません。万全の地震対策をとるためにも、地震のしくみや被害について知っておきましょう。

### ○揺れの被害

地震の揺れは地面を伝わり、広範囲に打撃を与えます。また、大きな地震のあとには小さな地震（余震）が何度も発生し、被害を拡大していきます。

### ○二次災害

火災や津波など、地震が引き金になって起きる災害のこと。揺れによる損害よりも多大な被害を受けることもあります。

### ○ライフラインの断裂

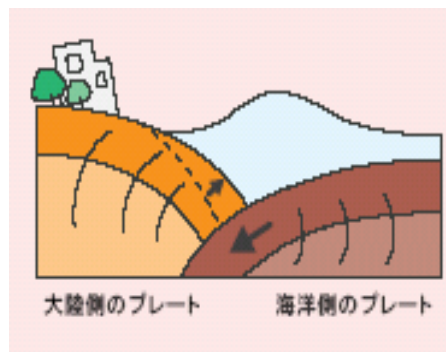
大地震により、水道・ガス・電気・通信・交通などのライフラインが寸断され、被災後の生活が困難になります。

### ◆マグニチュードと震度

マグニチュードは地震のエネルギーの大きさ（規模）、震度は各地の揺れ大きさを表す。

### ◆海溝型地震

海洋側のプレート（地殻）は、毎年数cmのスピードで日本列島の乗った大陸側のプレートの下に潜りこんでいる。このとき一緒に引きずり込まれた大陸側のプレートが、急激に元に戻ろうとして発生する地震を海溝型地震という。



### ◆活断層

最近200万年くらいの間活動し、今後も活動しそうな断層。地震発生源の一つといわれ、日本には主なもので1500か所以上である。マグニチュードは小さくても震源が浅いため、都市部などで発生すれば大被害を受けやすい。